

## 指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和3年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)  
年間 (4月～3月))

施設名	希望の家・ひばり分室	指定管理者	社会福祉法人 あきる野市社会福祉協議会
指定期間	令和3年4月1日から 令和6年3月31日まで	担当課	障がい者支援課

### 1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開所日数 (日)	242	241	99.6%	
	延べ利用者数 (人)	5,324	4,228	79.4%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	242	241	99.6%
		自主事業 (回)			%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	14,518,000	14,518,492	100.0%
		自立支援費等収入 (円)	47,233,000	41,823,154	88.5%
		自主事業収入 (円)			%
		その他の収入 (円)	1,263,000	641,604	50.8%
	収入計 (円) …①		63,014,000	56,983,250	90.4%
	支出	人件費 (円)	50,466,000	48,619,720	96.3%
		維持管理経費 (円)	10,115,000	7,186,610	71.0%
		自主事業関係経費 (円)			%
		その他の支出 (円)	2,212,000	1,176,920	53.2%
	支出計 (円) …②		62,793,000	56,983,250	90.7%
	収支 (①-②) (円) …③		221,000	0	0%
	諸経費 (本社運営費など) …④		0	0	%
	総収支 (③-④) (円)		221,000	0	0%

#### 指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p><b>【開所日数・利用者数について】</b>                  開所日数については、新型コロナウイルス感染症の影響により、ひばり分室は1日、希望の家では2日間閉所とした。                  利用者数については、施設の閉所や利用者の退所、病気や新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、計画比率が79.4%となっている。                  希望の家及びひばり分室の利用者数が定員を満たしていないことから、実習生の受入れを行う等、入所の促進を図っている。</p>	<p><b>【事業の実施状況について】</b>                  利用者全員に個別支援計画を作成し、一人ひとりに合った支援を行っている。また、保護者と面談を実施し、情報の共有を図りながら、利用者へ適切な支援の取組を行っている。                  事業の実施については、新型コロナウイルス感染症の影響により実施ができなかった事業もあったが、日々の活動においては、感染防止対策を徹底し、充実した活動になるように取り組んでいる。</p>	<p><b>【収支状況について】</b>                  自立支援費等収入については、サービスの提供から2か月後に給付されることや、上半期は新型コロナウイルス感染症の影響による施設の閉所、利用者の退所により収入が減少したが、同じく新型コロナウイルス感染症の影響により実施できなかった事業があり、支出が抑えられたため、繰替運用を行わず運営できた。</p>
--	---	---

#### 所管課の評価 (指摘事項)

<p><b>【開所日数・利用者数について】</b>                  開所日数は、コロナ渦においてもおおむね計画通りであった。                  延べ利用者数については、施設</p>	<p><b>【事業の実施状況について】</b>                  個別支援計画の作成は、適正な支援を継続して行うために有効である。保護者との面談による情報</p>	<p><b>【収支状況について】</b>                  年間利用者数が計画より少ないことから、収入は計画の90.4%となったが、支出も減少し</p>
---	---	--

の閉所等、新型コロナウイルス感染症の影響によるもので、やむを得ないものである。実習生（利用体験）の受け入れは、入所促進となることから継続してほしい。	共有は、利用者及び各家庭への適切な支援につながるので、今後も丁寧に取り組んでほしい。 日々の活動においては、感染防止対策を徹底し、充実した活動ができています。	ているため、収支は安定している。
--	--	------------------

## 2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	衛生管理・感染症対応マニュアル、災害時初動マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	重要事項説明書	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	18人 人員配置計画、実地、出勤簿	18人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	1回/年 研修マニュアル	実施回数1回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	20% 人員配置計画	26.0% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<p>利用者の日中活動については、毎日の検温、手指消毒やマスクの着用等を徹底しながら、職員間で利用者の情報の共有を図り、一人ひとりの状況に合わせた適切な支援に努めている。</p> <p>また、施設内や送迎車内をアルコール等で清掃し、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策の取組を行っている。</p> <p>定期的で開催している保護者会については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となってしまった際は、毎日交換している連絡帳により意見や要望等を把握し、サービスの向上と日中活動の支援に役立て、利用者や保護者との信頼関係を築いている。</p> <p>安全性への配慮では、看護師等の専門職を配置していることから、利用者一人ひとりの健康管理や相談等を受け入れる体制が整っている。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染防止対策については、引き続き利用者及び保護者の理解をいただきながら継続していく。</p>
所管課による所見（指摘事項など）
<p>新型コロナウイルス感染症の影響もあり、一部の保護者会や事業等が中止となってしまったが、感染防止対策に取り組みながら、利用者及び家族への支援ができている。</p> <p>日頃から、個別支援計画の作成や保護者との面談、毎日の連絡帳などを通じ、利用者及び家族と信頼関係が構築できていると受け止めている。引き続き、利用者が充実した日々を過ごせるよう、適切に支援するとともに、入所促進の取組も進めてほしい。また、看護師による利用者の健康管理や相談体制作りについても継続してほしい。</p>